

## 予算決算委員会会議録

### 1. 開催年月日

令和5年6月26日 開会 9時58分 閉会 10時28分

### 2. 開催場所

全員協議会室

### 3. 出席委員名

沖久教人	三宅孝之	多賀信祥	柳原英子
山下憲雄	細羽敏彦	西村慎次郎	荒木謙二
柳井一徳	惣台己吉	坊野公治	上野安是
西田久志	大滝文則	宮地俊則	佐藤豊

### 4. 欠席委員名

なし

### 5. その他の会議出席者

(1) 議長 三宅文雄

(2) 説明員

副市長	猪原慎太郎	総合政策部長	安東慎吾
総務部長	藤原雅彦	市民生活部長	久安伸明
健康福祉部長	沖津幸弘	建設経済部長	岡本健治
水道部長	一安直人	総合政策部次長	岩本展到
総務部次長	西村直樹	市民生活部次長	毛利恵子
健康福祉部次長	片井啓介	水道部次長	曾根剛
総務部参与	岡崎祐一	建設経済部参与	田中大三
企画振興課長	片山直紀	危機管理課長	金政吉伸
税務課長	大山次郎	環境企画課長	朝原博幸
健康医療課長	中新純史	農林課長	中山浩一
建設課長	池田泰之	都市施設課長	田口政之
教育長	伊藤祐二郎	教育次長	唐木英規
学校教育課長	米本大樹	文化スポーツ課長	高田知樹

(3) 事務局職員

事務局長 和田広志 次長 成智千恵

### 6. 傍聴者

(1) 一般 0名

(2) 報道 1名

## 7. 発言の概要

**委員長（西田久志君）** 皆さんおはようございます。

ただいまから予算決算委員会を開会いたします。

初めに、副市長のごあいさつをお願いします。

**副市長（猪原慎太郎君）** 皆さんおはようございます。

じめじめとした本当蒸し暑い日が続いております。梅雨ももう恐らく後半を迎えているんだろうと思いますけれども、例年6月の終わりから7月の中旬にかけては比較的まとまった雨が降っているといったようなこともありますので、本当心配をしているところでもありますけれども、それこそ長期的な週間予報ですとか、直近の最新の気象情報というものは常にチェックをしていかななくてはいけないなど、そんな時期が来ているなというふうに思っているところでもあります。

それこそこの週末、次の日曜日になるんですけれども、岡山県の消防操法訓練大会が行われます。井原市消防団の代表としては、3月の市の大会を勝ち抜かれた大江分団が出場をされます。昨日、ちょうど大会の1週間前ということで、恒例の壮行式というのが消防署でありまして、私市長の代わりに出席をしてきました。今回の県大会から大きく競技方法が変わってしまっていて、実際水を出す、今までは水を出さずに想定のもとの訓練だったんですけど、この県大会からは本当に水を出すというふうに、実践的な操法にさま変わりをしておりまして、私初めてそれを生で見させていただきました。もう本当時間勝負というのが余計に鮮明に出ている操法になっているんですけど、昔は操作始めという号令から最後の伝達終わりまでの言葉と言葉の間でストップウォッチを押しておったんですけど、最初の号令で押すのは一緒なんですけど、実際筒先を構えている団員の前方に表記とかか目的物があります。それを水でそれこそ射落とす、落ちたところでストップウォッチを押すということがあります。やっぱりすごく水圧がかかるので、ふらついたりすることによって一発で当たらなったりするんだそうです。だから、そういったほんのちょっとしたことでタイムに影響するということで、もともとそうなんですけど、本当に一瞬で勝敗が決してしまう、本当残酷な競技だなというふうに思いました。大江分団、分団長さん以下、本当まとまっておられて、本当はしんどいと思うんですけど、私を感じたのは、同じ目標に向かってみんな心をつなげて頑張っておられるなど。特に選手の皆さんの顔つきといいますか、もう頑張るぞという本当いい顔しておられたなと思います。天気が心配されるんですけど、できればいい

条件のもとで協議をさせてあげたいと思うのと、大江分団の皆さんのご健闘を心からお祈りしたいと思っております。

そういった中、本日は予算決算委員会を開催をいただきました。皆様方におかれましては何かとご多用の中、お繰り合わせご出席をいただきまして誠にありがとうございます。

この委員会に付託されております案件でございますが、令和5年度井原市一般会計補正予算（第3号）でございます。皆様方には慎重にご審議をいただきたいと思っております。本日はどうぞよろしくお願いたします。

〈議長あいさつ〉

〈議案第42号 令和5年度井原市一般会計補正予算（第3号）〉

〈歳入全般〉

〈なし〉

〈歳出〉

〈第15款 総務費〉

〈なし〉

〈第25款 衛生費〉

〈なし〉

〈休憩中、執行部説明員入替え〉

〈第35款 農林水産業費〉

〈なし〉

〈第40款 商工費〉

〈なし〉

〈第45款 土木費〉

委員（山下憲雄君） 説明資料の17ページについて質問いたします。

事業費が6,725万円というこの事業ですが、これのまず地方債、交付税措置が取られると思いますが、この措置率をまず教えていただきたいのと、それからこのメンテナンス事業の補助金で57.20%（既定率56.65%）という、このパーセントについての説明をお願いしたいと思います。よろしくお願いします。

総務部参与（岡崎祐一君） 過疎債の交付税の算入の措置率ですが、算入率は70%でございます。

建設課長（池田泰之君） 補助金の補助率ですが、前年度まで56.65%でありましたものが、この5年4月1日より57.2%に上がっておるものです。

委員（山下憲雄君） 既定率についてもお願いします。

委員（荒木謙二君） 既定率は前年度まで。

委員（山下憲雄君） 既定率が前年度。これの分子分母関係はどういうふうな計算になっていますか。

建設経済部長（岡本健治君） この補助金の率ですが、これはそれぞれの自治体の財政力指数によって率が決まっております、本市の場合は今年度については57.20%ということになっていますので、計算式があるわけではございませんので、よろしくお願いいたします。

委員（山下憲雄君） ありがとうございます。

〈なし〉

〈休憩中、執行部説明員入替え〉

〈歳出第55款 教育費〉

委員（山下憲雄君） ちょっと確認ですが、32ページのこの海洋センター費ということで、説明資料では22ページになりますけども、事業費が3,700万円、B&Gから3,000万円の助成金を受けて、それから地方債700万円起債するという事業ですけども、

これの起債が700万円ということですが、これも算入率が70%なのかどうか、まず確認ですけれども、工期が半年になってます、工期。工事期間です。利用者がその間、ここのセンターがクローズされると休むことになるわけですが、その工事期間の縮小検討がこの予算、事業に当たって検討されたのか、利用者サービスという点から。それから、収入も当然減るわけですが、その辺の検討がされたのか。この700万円の起債が、この財源がほかにその後の、工事終了後のいわゆる利用料の改正とか等々が見込まれて考えられたのかどうか、そこら辺をお伺いしたいと思います。

**文化スポーツ課長（高田知樹君）** まず、工期の件でございます。工期の件につきましては、工事内容や規模などで設定をいたしております。極力利用者の方にご迷惑をかけないよというということで、期間については設計担当者と協議をいたしましたけれども、やはり内容や規模等で9月から3月ということで、特に3月につきましてはプール開始の準備期間も含めております。

**委員長（西田久志君）** 700万円の財源。

**文化スポーツ課長（高田知樹君）** 充当率については、同じ70%でございます。

失礼いたしました。交付税の算入率が70%でございます。

**委員（山下憲雄君）** 70%で起債が700万円ということなんですが、僅かの起債なんですけれども、起債といっても幾ら交付税措置が行われても借金は借金でございますので、ほかの財源確保の点からも、その後の利用料金の見直し等々があれば違う対処の仕方などを検討されたんでしょうかというご質問です。

**文化スポーツ課長（高田知樹君）** 使用料の見直しにつきましては、全庁的な見直しの際に検討したいと考えております。

**委員（多賀信祥君）** 30ページの教育指導費です。説明資料21ページで、部活動の指導員に対して補助をといるところなんです、これルールづくりはどうされたのか、今後どのように運用されるのかというところで教えていただければと思います。

**学校教育課長（米本大樹君）** ルールづくりに関しましては、県の方針に従って研修等を行っていくということでございます。それから、配置に関しましては、現時点では高屋中学校の軟式野球部、それから木之子中学校の卓球部、井原中学校のバドミントン部とバスケットボール部、それから美星中学校の野球部を考えております。

**委員（多賀信祥君）** これ県補助金ということなんですけど、今後も継続して見込まれるものなんですか。

**学校教育課長（米本大樹君）** 今年度に関しましては、昨年度の2名から5名の増員を申請して県から承諾を得たものでございます。来年度以降も可能な限りこの人数が確保できる

ように県のほうに申請していきたいと考えております。

**委員（多賀信祥君）** 全体のことが分かってないんで申し訳ないんですけど、例えばこの補助金を使えてない指導員の方がいらっしゃるという現状があるのかどうなのか、今後だからそういうことが、単市でやっていかないといけないことが出てくるのかどうなのか聞ければと思うんですけど。

**学校教育課長（米本大樹君）** 部活動指導員の配置に関しましては、毎年教職員の人事異動に伴って各校のニーズが変わってきますので、年度年度で変わってくるという実情はございます。ただ、次年度以降を見越した中で、できるだけ必要人数を想定して県のほうに申請していきたいと考えております。

**委員（多賀信祥君）** ありがとうございます。

〈なし〉

〈一般会計補正予算全般についての質疑〉

〈なし〉

〈討論〉

〈なし〉

〈採決 原案可決〉

**委員長（西田久志君）** 以上で議案の審査は終了いたしました。

なお、委員会報告書の作成につきましては、委員長にご一任願いたいと思います。

〈異議なし〉

〈閉会中の継続審査について〉

**委員長（西田久志君）** 突発的な事件の際、閉会中も継続して調査を行えるよう、別紙のとおり所管事務調査事項を決定し、同様の内容で閉会中の継続調査申出書を議長に提出した

いと思います。

〈異議なし〉

**委員長（西田久志君）** 閉会に当たり、執行部で何かございましたらお願いいたします。

**副市長（猪原慎太郎君）** 終わりに当たりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

委員の皆様方におかれましては、慎重にご審議をいただきまして誠にありがとうございました。議決をしていただきました、それこそ最大限の投資効果が得られますよう、タイムリーな執行に努めていきたいと思っております。本日は誠にありがとうございました。

〈議長あいさつ〉

**委員長（西田久志君）** 以上で予算決算委員会を閉会いたします。皆さん、ご苦労さまでした。